

[12/01 (火) 10:00]

ジャパニーズ・ティー・ジン「REVIVE from NINJA」が発売！

福祉実験ユニット・ヘラルボニー とのコラボによるラベルデザインを公開

循環経済の実現を目指す蒸留ベンチャーのエシカル・スピリッツ株式会社 (英語表記：The Ethical Spirits & Co / 本社：東京都台東区 / 共同発起人：山本祐也・魚住りえ・山口歩夢・小野力・加藤咲 / 以下 エシカル・スピリッツ)は、新商品「REVIVE from NINJA」の発売を本日12月1日より公式通販サイト (<https://shop.ethicalspirits.jp/products/revive-from-ninja>) にて開始いたします。

ラベルデザインは、「異彩を、放て。」をミッションに掲げ、福祉を起点に新たな文化を創る株式会社ヘラルボニー (本社：岩手県花巻市 代表取締役：松田崇弥、以下ヘラルボニー) とのコラボレーションとなっています。



■ 煎茶の芳醇さと、古木茶の甘い香りが漂う『REVIVE (from NINJA) 』



商品名 : 『REVIVE (from NINJA) 』

販売場所 : ブランド公式通販サイト

(<https://shop.ethicalspirits.jp/products/revive-from-ninja>)

価格 : 5000円(税抜) * 希望小売価格

品目 : スピリッツ

アルコール分 : 45度

容器 : 375ml瓶

製造場所 : 千代むすび酒造

原材料 : ジュニパーベリー、摘果すだち、茗荷(茎)、古木茶、コリアンダーシード、アンゼリカルト、煎茶、カモミール

原料供給者 : 煎茶・古木茶(TeaRoom / THE CRAFT FARM)、摘果すだち(里山みらい)

※デザインに若干の変更が生まれる可能性があります。



茗荷、スダチ、煎茶の個性ある香りをカモミール、古木茶の甘い香りが包み込みます。口に含むと非常にまろやかな酒質で、初めはコリアンダーシードの鮮烈な柑橘感とグリーンさ、次に大河内煎茶の持つ、深い新緑の香り、最後に茗荷のキレのある薬味感、そして、加水すると茗荷が前面に出てきます。

エシカル・スピリッツでは「再生」そして「循環」をテーマに、廃棄予定の酒粕をジンに変える取り組みを行ってきました。今回は、茶葉の生産や耕作放棄地の活用に精力的に取り組まれているTeaRoomと提携。一般的に廃棄される茶の木の幹を使用した古木茶と、上質な煎茶をメインボタニカルの中の2種として位置付け、エシカルなものは美味しいという意識改革をはかっています。

■ ヘラルボニー 代表 松田氏より

「廃棄素材」が「資源」になる、という魔法が起きているのではない。元々「廃棄素材」ではなく「資源」だったのだ。つまり、エシカル・スピリッツが巻き起こしているのは、廃棄素材という言葉や括りに潜む、誤った偏見や先入観を正しくアップデートする行為なのかもしれない。それは「障害者」という存在を「異彩」と再定義する私たちヘラルボニーと似ている（と勝手ながらに思っています）。業界は違えど、業界をリードするリーディングカンパニーを目指す両社の共創、心から嬉しく思います。ありがとうございます。

■ エシカル・スピリッツ 山本祐也より

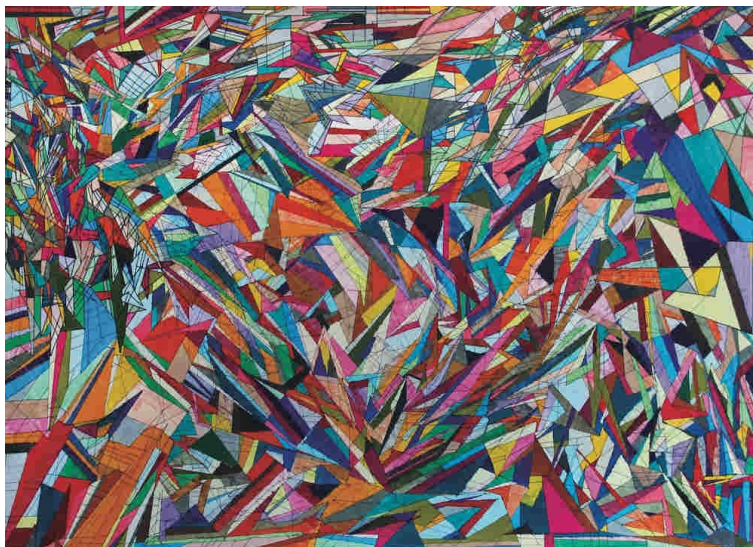
私たちが酒粕やビールから産み出すエシカルなベーススピリッツは、一般的に使われるニュートラル・スピリッツより遥かに美味しい。そして今作で用いるボタニカルも、我々が使うお茶の枝部分は、一般的に使われる葉の部分と比較して決して劣っていない。むしろそれ以上の深みのある香りが出る。

私たちがリスペクトするこれらの素材は、ここ数百年程度の産業化以降の人間社会にたまたま評価されていなかっただけで、地球の長い歴史の中で本来高い品格を持ち、実際に素晴らしい性質を持つもののなのです。

そして「異彩を、放て。」をミッションに掲げるヘラルボニーさんが世に送り出す作家さん及びその作品は、今の社会が定義したちっぽけな人間の分類分けなんかどうでもいいものだとか気付かされてくれる、圧倒的な美しさと存在感を持っています。そのような方々と一緒にさせて頂けるのは光栄であり、望外の喜びです。

ベーススピリッツ、ボタニカル、そしてパッケージと全てに異彩を放つ本作を是非お楽しみください。

■ コラボレーション作家



八重樫 道代「おりがみ」（るんびにい美術館・岩手県花巻市）

ブラシマーカーを用い、躍動に満ちた膨大な形と色彩がひしめく緻密な画面を生み出す。小さな頃から塗り絵が好きだったが、初めて「自分の絵」を描き始めたのは19歳の時。以来、堰を切ったように鮮烈な色彩と精緻な構成からなる作品を次々に生み出していった。

■ 世界初の再生型蒸留所を、東京蔵前にを建設中！



現在エシカル・スピリッツは、東京蔵前に世界初のエシカル生産及び消費に特化した再生型の蒸留所『東京リバーサイド蒸留所』の設立を進めています。

クラウドファンディング（<https://www.makuake.com/project/ethicalspirits/>）では達成率330%を超え1000万円以上の支援をいただきました。ここを拠点に多様な日本酒製造蔵やビール製造蔵と協業し、多様な未活用原料を用いて蒸留酒を生産していきます。完成に向けた進捗はエシカル・スピリッツ公式Twitter（https://twitter.com/ethical_spirits）にて報告していく予定です。

名称：東京リバーサイド蒸留所

所在地：東京都台東区蔵前3-9-3臼井ビル1棟

構成：地上5階建（中二階あり）、屋上あり

最寄り駅：蔵前駅 徒歩3分 / 田原町駅 徒歩8分 / 新御徒町駅 徒歩11分 / 浅草橋駅 徒歩13分

■ エシカル・スピリッツ株式会社

「循環経済を実現する蒸留プラットフォーム」をモットーに、新時代のジンやウィスキーを生産する蒸留ベンチャーです。2020年3月には、日本酒生産工程の最後に生成される酒粕を再蒸留してクラフトジンを生産及び販売し、その利益から酒米を酒粕提供元の蔵元に提供し、再度そこから日本酒を生産するという世界初の循環型「エシカル・ジン・プロジェクト」を始動しました。第1弾エシカル・ジン「LAST」はテーマを「飲む香水」とし、至高のアロマを実現したフレーバード・ジンとなっています。

今後も循環社会へ貢献すると共に、年内に世界初のエシカル生産に特化した蒸留所を開設し、世界をリードするサステイナブルなスピリッツブランドを目指します。

The Ethical
Spirits & Co.

共同発起人：山本 祐也, 魚住 りえ, 山口 歩夢, 小野 力, 加藤 咲

所在地：〒111-0051 東京都台東区蔵前3-9-3-4F

創業：2019年

事業：酒類(スピリッツ)の企画/販売

公式オンラインショップ：<https://shop.ethicalspirits.jp/>

Instagram：https://www.instagram.com/ethical_spirits/

Twitter：https://twitter.com/ethical_spirits

Facebook：<https://www.facebook.com/ethicalspirits>

■ 株式会社ヘラルボニー

「異彩を、放て。」をミッションに掲げ、福祉を起点に新たな文化を創ることを目指す福祉実験ユニット。日本全国の知的障害のある作家とアートライセンス契約を結び、2,000点以上のアートデータを軸とする事業を展開する。知的障害のある作家が描くアート作品をプロダクト化するアートライフブランド「HERALBONY」、建設現場の仮囲いに知的障害のある作家が描くアート作品を転用する「全日本仮囲いアートミュージアム」など、福祉領域の拡張を見据えた社会実験に奔走中。世界を変える30歳未満の30人「Forbes 30 UNDER 30 JAPAN」受賞。

社号：株式会社ヘラルボニー / HERALBONY Co.,Ltd.

設立：2018年7月24日

所在地：岩手県盛岡市開運橋通2-38 HOMEDELUXビル4F HERALBONY

役員：代表取締役社長 松田崇弥、代表取締役副社長 松田文登

URL：<http://www.heraltbony.jp>（コーポレートサイト）

<https://www.heraltbony.com>（ブランドサイト）

【本件に関するお問い合わせ先】

エシカル・スピリッツ株式会社 PRESS：堀江・中沢

Tel：03-6317-4286 E-mail：contact@ethicalspirits.jp